

招待状の作成

Michaela Maginot



執筆者の紹介

Michaela Maginot は、ドイツのミュンヘンからそう遠くないウンターハヒングで暮らしています。ミュンヘンの Deutschen Meisterschule für Mode (German Master School for Fashion) を卒業し、ファッションおよびグラフィック デザインの学位を取得。1994 年に、その才能により、German Apparel Industry の奨学金を得ました。1995 年以降は、フリーランスのイラストレータ兼ファッションおよびデザイン業界のディレクタとして仕事をしています。1998 年、Michaela は、ソフトウェア業界に注目し、テクノロジーをアート要素と組み合わせました。ドイツ、カナダ、シンガポール、英国のクライアントの仕事をしています。



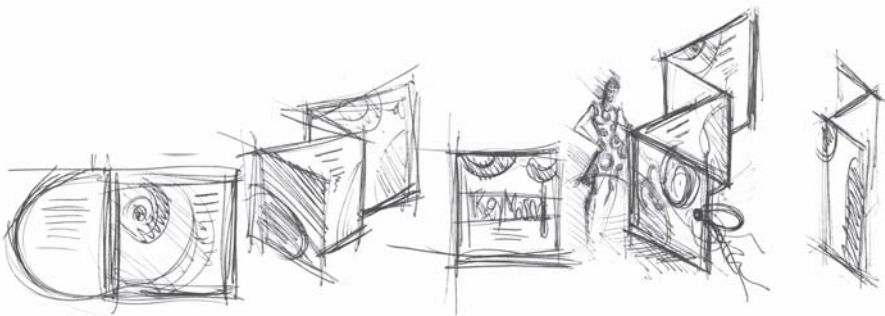
ギフトボックス、カード、透明封筒で構成された招待状

コンセプトとデザイン

目標は、さまざまな形で利用したり再利用できる招待状を作成することでした。コンセプトは、オーガニックな様式やカラーをベースにして、家具屋、花屋、ファッションショーのニーズを満たすことでした。全体的なテンプレートは、均一的なフルカラースキームを特徴としています。



まず、プロジェクトの準備をするために、スケッチを作成します。スケッチブックまたは Corel® Painter™ 2015 を使用します。こういったスケッチは、後でビジョンを実現する際に役立ちます。役立ちそうな場合は、3D モックアップを作成してもかまいません。



次に、オーガニックな様式のアイデアに合致する形状を選択します。かたつむりのような形（らせん）と、自然志向の茶色の階調を選択しました。

初期段階のアイデアから印刷可能な最終結果までの進め方をステップ・バイ・ステップ方式で説明します。その中で、CorelDRAW X7 の多くの機能から、形状やテキストを作成するための機能の一部をご紹介します。

ドキュメントの設定

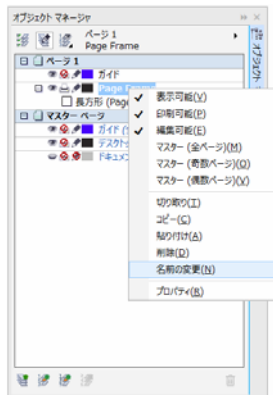
まず、プロパティバーを使用してページを設定します。[単位] リスト ボックスから [センチメートル] を選択します。[ページサイズ] ボックスで、幅を 63 cm、高さを 21 cm に設定します。[横置き] ボタンがオンになり、ページの方向が変更されたことが分かります。



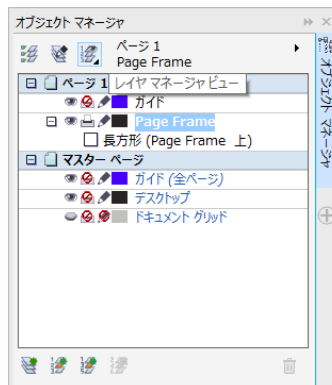
ダイナミック ガイドをオンにします ([表示] ▶ [ダイナミック ガイド])。

[レイアウト] ▶ [ページレイアウトの設定] を選択し、[ページ枠の追加] ボタンをクリックします (この枠を使用すると、オブジェクトをページの端に正確に整列させることができます)。

次に、[オブジェクト マネージャ] を開きます ([ウィンドウ] ▶ [ドッキングウィンドウ] ▶ [オブジェクト マネージャ])。[ページ 1] カテゴリに [レイヤ 1] が表示されています。これはページ枠が含まれるレイヤです。[レイヤ 1] を右クリックし、[名前の変更] を選択し、名前を「Page Frame」に変更します。



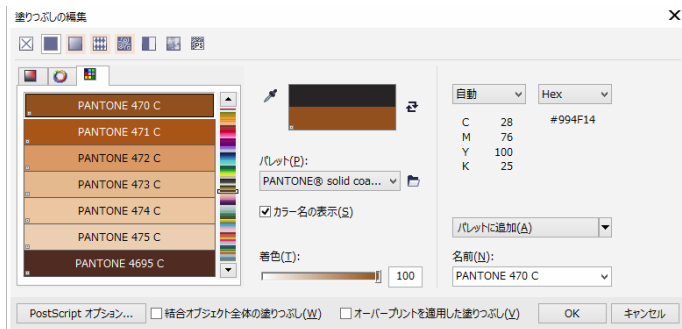
[レイヤ マネージャ ビュー] ボタンをクリックしてから、[現在のページ、レイヤのみ] をクリックします。



[Page Frame] レイヤをリストの一番下にドラッグし、ペンのアイコンをクリックしてレイヤをロックします。



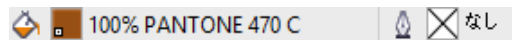
次の手順では、作成した閉じた形状をカラーで塗りつぶします。作業領域の右下隅にある [塗りつぶし色] アイコンをダブルクリックして、[塗りつぶしの編集] ダイアログ ボックスを開きます。[パレット] タブをクリックし、リストから [PANTONE® 470 C] を選択します。



左から右へ: 100%、80%、50%、20% での PANTONE 470 C

PANTONE カラーでは、任意の数のグラデーションまたは着色を使用できます。着色を変更するには、[塗りつぶしの編集] ダイアログ ボックスで [着色] スライダを移動します。着色値は 10% 未満にしないでください。10% 未満にすると、通常、印刷物に表示されません。

これで形状がカラーで塗りつぶされました。輪郭を削除するには、プロパティバーの [輪郭の幅] リスト ボックスから [なし] を選択します。

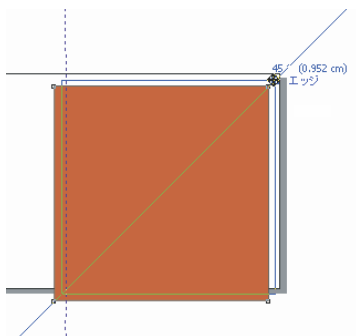


ロゴの基本形状の作成が完了しました。他のすべての形状のマスター デザインとしてこの形状を使用します。基本形状を複製するには、複製元の基本形状をクリックし、[編集] ▶ [複製] を選択します。複製のサイズを変更し、複製を回転して、招待状の別のページに配置します。

レイアウト

ページレイアウトを行うときは、テキストをマージンに近づけすぎないように注意してください。出力センターでの招待状の製作時でドキュメントの縁を切り落とす際に、テキストが切れてしまう可能性があるからです。

ツールボックスで**長方形**ツールを選択し、ドキュメントで長方形を描画します。この長方形は、招待状の表紙になります。プロパティバーで長方形の幅と高さを定義します (21 ´ 21 cm)。この正方形を PANTONE 470 C で塗りつぶし、着色値として 100% を選択します。輪郭の幅として **[なし]** を選択します。**選択** ツールを使用して、正方形の右上のノードをクリックし、正方形をドキュメントの右上隅にドラッグします。正方形のノードがページ枠のノードと完全に揃うまでマウス ボタンを離さないでください。ダイナミック ガイドを使用することによって、正方形をページ枠の隅にぴったり合わせることができます。



らせん形状のコピーを正方形に配置します。らせん形状が選択された状態で、**[オブジェクト] ▶ [順序] ▶ [ページの最前面へ]** を選択します。デフォルトの CMYK パレットで、**白** を選択します。カラーの正方形の上に白い形状が表示されます。最終的な形状は下図のようになります。

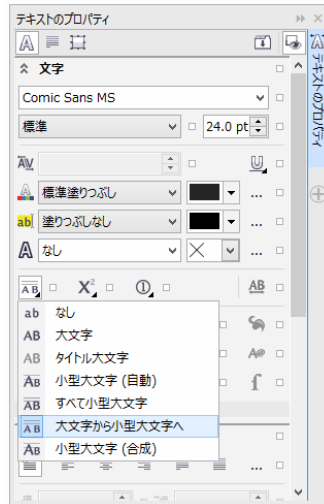


左から右へ: 折り畳まれた招待状の内側、裏表紙、表紙の形状

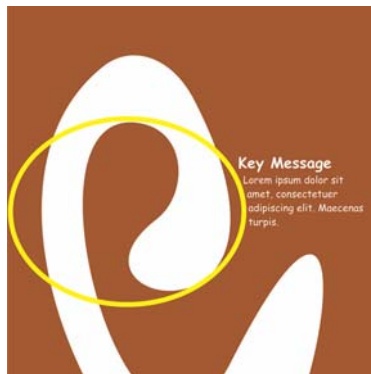
テキスト

CorelDRAW X7 には、テキストのフォーマットおよびデザイン用の機能が多数用意されています。まず、招待状の表紙のメイン見出しのテキストフレームを作成します。**テキスト** ツールを選択し、テキスト フレームを配置する位置として、白い曲線のすぐ右にあるカラーの正

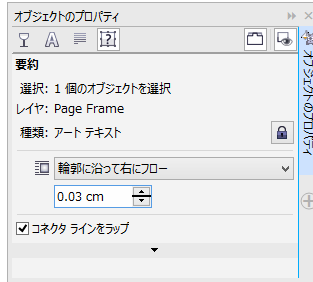
方形内をクリックし、ドラッグしてフレームを描画します。小型大文字を使用して、このフレーム内に招待状の見出しを入力します。そのためには、[テキスト]▶[テキストのプロパティ]をクリックして、[テキストのプロパティ]ドッキング ウィンドウを開きます。[大文字/小文字] ボタンをクリックし、[すべて小型大文字] を選択します。フォントおよびフォント サイズを選択します。私は Comic Sans MS 24 を使用しました。



見出しをテキスト フレームに配置したら、最初のフレームのすぐ下にもう1つフレームを描画し、最も重要な情報を追加します。次に、左のマージンが曲線に沿うように、テキストを少し折り返します。そのためには、楕円形を描画し、テキストを折り返す場所に配置します。



楕円形が選択された状態で、[ウィンドウ]▶[ドッキング ウィンドウ]▶[オブジェクトのプロパティ] を選択して、[オブジェクトのプロパティ]ドッキング ウィンドウを開きます。[要約] タブで、[段落テキストの折り返し] リスト ボックスから [輪郭に沿って右にフロー] を選択します。[テキスト ラップのオフセット] ボックスに「0.03 cm」と入力し、テキストとオブジェクトの間の距離を定義します。楕円形が所定の位置の配置されたら、輪郭を削除します。



同様に、招待状の裏表紙と内側のテキストを追加します。



その他の効果として、塗りつぶし色の代わりに、テキストに輪郭を加えることができます。

KEY MESSAGE
 KEY MESSAGE
 KEY MESSAGE
 KEY MESSAGE

塗りつぶし色なしを選択するには、カラーパレットの上部にある [X] をクリックします。作業領域の右下隅にある [輪郭カラー] ボタンをダブルクリックして、[輪郭ペン] ダイアログボックスを開きます。[幅] ボックスに「0.7 mm」と入力します。[輪郭ペン] ダイアログボックスで、[カラー] ピッカーを開き、[詳細] をクリックして [カラーの選択] ダイアログボックスを開きます。[パレット] タブをクリックし、PANTONE カラーを選択します。[OK] をクリックして各ダイアログボックスを閉じます。

出力センターに依頼する準備

3 mm 以上端にはみ出すように、ドキュメントのマージンにかかるすべてのカラー領域を拡大する必要があります。このブリードは出力センターに依頼する際に重要です。これにより、最終的な招待状をトリムしたときにページの端に白い線が表示されないようにすること

ができます。さらに、[オブジェクト マネージャ]を使用してすべてのカラー領域を見直し、すべてのカラー領域が指定した PANTONE カラーになっていることを確認します。[オブジェクト マネージャ]では、すべてのレイヤに個々の要素とカラーが表示されます。終了したら、ページ枠の線を削除します。フレームを選択し、[輪郭ペン]ダイアログ ボックスを開き、[幅] リスト ボックスから[なし]を選択します。

すべての準備が整ったら、印刷ファイルを作成します。[ファイル]▶[PDF に書き出し]をクリックします。[PDF プリセット] リストから、[プリプレス]を選択します。[設定] ボタンをクリックして、[PDF に書き出し]ダイアログ ボックスを開きます。[オブジェクト] タブをクリックし、[全テキストを曲線としてエクスポート] チェック ボックスをオンにします。[プリプレス] タブをクリックし、[ブリードの制限] を定義し、[トンボ] チェック ボックスをオンにします。[OK] をクリックします。

以上で完成です。ファイルを出力センターに送付することができます。